

FOCUS! WELFARE TRADE

～注目のウェルフェアトレード商品のご紹介～

Focus
1

渋谷区の福祉作業所が販売

ソーシャルファームを目指す 無農薬コールドプレスジュース

土づくりから丁寧に育てた無農薬の人参とケールを、畑に隣接する搾汁工房ですぐにコールドプレス後、1杯分ずつのパック包装で急速冷凍しているため、酵素も栄養素も味もそのまま。いつでも採れたて、搾りたてのジュースを飲むことができます。茨城県の産直畑まで手入れに出向き、販売しているのは障害のある人たち。6月から通販にも対応。渋谷区内の施設と渋谷区役所（仮庁舎）前で販売しています（平日不定期）。

mother juice（マザージュース）

ホープ就労支援センター渋谷
（NPO法人ホープワールドワイ
ド・ジャパン）

※ソーシャルファームとは障害者
や労働市場で不利な立場にある
人たちのために安定的雇用と資金
を確保する「福祉的雇用（福祉作
業所）」と「一般雇用」の中間に
位置する「第三の雇用」のこと。



Focus
2

岩手県の福祉作業所が加工

いのちをまるごといただく ドライ工房の地場産品たち

盛岡市にある福祉作業所では、アロニア、甘茶、桑茶のほか、採れすぎてしまった野菜、傷りんご、海藻の両端部分などの捨てられてしまう素材も県内各地から集まり、障害のある人たちが洗浄・ドライ加工しています。江刺のりんごは「りんご王者決定戦」でお墨付き。九戸村産の甘茶は英国の権威ある食品コンテストで三つ星受賞のプレミアムなもの。ドライ加工によって、自然の恵みをまるごといただくことができます。

アロニア甘茶、林檎チップほか いわてのウェルフェアトレード

盛岡アビリティセンター（社会福祉法人自立更生会）



甘茶は「グレート・テイスト・アワード2012」で金賞受賞。2014年にイギリス王室とベルギー王室から直筆の感謝状が届きました。

Focus
3

兵庫県の福祉作業所が加工

根気よく銚色になるまで炒めた 淡路島の有機玉葱

きっちりした仕事得意な人が多い障害のある人たちのために開発された「オニオン・キャラメリゼ」。淡路島産の有機玉葱のなかでも、小さかったり大きかったり市場に出ないものを集め、皮むきから根気よく時間をかけて銚色のペーストになるまで炒めて出荷するまで、彼らの仕事になっています。スープ、カレー、ハンバーグ、グラタン、肉じゃがなど、料理の隠し味にぴったりです。

オニオン・キャラメリゼ

株式会社プラスリジョン
社会福祉法人ゆうわ福祉会



Focus
4

湘南の福祉作業所による連携品

ハンドピッキングで選別された 自然農法のコーヒー豆

障害のある人でも個性はさまざま。集中力を必要とする細かい作業の得意な人が、その特性を活かし、手作業でコーヒー豆を丁寧に選別します。自然農法によって東ティモールで栽培されたフェアトレードの香り高い希少な生豆を国内で焙煎。パッケージは「エイブル・アート」とも呼ばれる障害者によるクリエイティブなイラスト。3施設の連携商品として、売上金の一部は障害者が育てる苗木の植樹活動の寄付にもつながります。

Cafe Bouquet （カフェ・ブーケ）

社会福祉法人進和学園
社会福祉法人湘南の風
studio COOCA



「国内のフェアトレード」という
これからの新しい支援のカタチ

「ウェルフェアトレード」をもっと身近に

エシカルでオーガニック
隠れた名産品もある
福祉作業所の手仕事

海外の発展途上国だけでなく、日本にも支援を必要としている人が大勢います。障害のある人、病気や高齢で寝たきりの人、ひとり親家庭、児童養護施設に暮らす子ども、などなど。社会的・身体的にハンディキャップのある弱い立場の人たちです。その中でも、身体・知的・精神にハンディキャップのある障害者総数は788万人、うち18歳から65歳までの在宅障害者は324万人といわれています（厚生労働省調査）。在宅障害者の人たちは、働きたい意欲があっても多くは就職が難しく、「就労継続支援事業所」と呼ばれる福祉作業所に通って、パンやクッキーを焼いたり、袋詰めや清掃といった軽作業をするケースが見られます。また、野菜や米づくり、手づくり豆腐、味噌、塩、乾燥加工など、さまざまな作業を仕事にしており、このよ

「ウェルフェアトレード」を一言で表すなら、ハンディキャップのある人たちの仕事を支える「国内のフェアトレード」のこと。海外のフェアトレードは、発展途上国で生産されるコーヒーやバナナ、チョコレート、伝統的手芸品などを適正価格で継続的に購入することで、現地生産者の生活を支援しようとするものですが、日本ではどのようなものかを見てみましょう。

うな福祉作業所は全国に1万カ所近くあります。しかし、ここでは障害のある本人へのケアが優先されるため、工賃と呼ばれる給与が、生産性や効率性を追求する民間企業と比べると10分の1以下がほとんどです。

このような福祉作業所のいいところは、「手間がかかりすぎる企業ではできなくなってしまう作業や、集中力が必要な繰り返し作業に向いている方も多く、昔ながらの消えゆく手仕事も残されていたりします。たとえば、2000年に日本で開かれた九州・沖縄サミットの晩餐会、2008年に北海道・洞爺湖サミットの夕食会で乾杯に選ばれたワイン。いずれも知的障害のある人たちが葡萄栽培する山の開墾から手がけ、永い年月をかけて無農薬で育ててきた手づくりのオーガニック・ワインでした。そんな名品も隠れている、エシカルで身近な社会貢献ができるウェルフェアトレード。少しだけ目を向けてみませんか。

ウェルフェアトレードの定義

「Welfare = 社会福祉」と「FairTrade = 公正な取引」を掛け合わせた造語で、社会的弱者と呼ばれる人たちがつくる国内の製品やサービスを、適正な価格で購入・利用することによって、当事者の人たちが、働く喜びと生きがいを持ち、自立できることを支援する仕組みです。

Information

5/29
(SUN)



ウェルフェアトレード（東京朝市・アースデイマーケット内）
開催場所：代々木公園・けやき並木（東京都渋谷区）

ウェルフェアトレード商品を販売 掲載商品も購入可能

有機農家と都会の人たちを繋げようと、2006年から毎月開催しているアースデイマーケット。2014年秋のブラインドサッカー世界大会開催を機に、障害のある人たちがつくるものを広め、共に生きる社会を目指す目的でウェルフェアトレード商品を本部で販売しています。詳しくは、アースデイ・マーケット実行委員会ホームページへ。<http://www.earthdaymarket.com/>